

看護薬理学 カンファレンス IN 大阪

イオンを運ぶトランスポーター
研究のスペシャリスト

大会長 喜多 紗斗美
(徳島文理大学薬学部 教授)



開催日時 **2025.11.29 土**
9:20 - 16:45

会場 大阪公立大学(阿倍野キャンパス)
医学部学舎4階D会場

開催方法 現地開催

定員 150名<先着順>

参加費 2,000円

参加登録 参加申込：事前登録必須

登録期日：11月25日(火)まで
◎先着順のため締切が早くなる可能性もあります。
お早めにお申し込みください。

※ 薬理学会非会員の方は、看護薬理学カンファレンスHPから事前申し込みの上、
参加費のお振込をお願いします。

※ 薬理学会会員並びに第148回日本薬理学会近畿部会の参加登録者は無料です。

NURSING
PHARMACOLOGY
CONFERENCE

看
護
薬
理
学
カ
ン
フ
ア
レ
ン
ス
IN
大
阪

2025
11.29^土



大阪公立大学
医学部学舎4階D会場
(阿倍野キャンパス)

【参加登録】

参加申込: 事前登録必須
登録期日: 11月25日(火)まで
期日までに、ホームページ内の登録画面よりお申し込みの上、参加費の振込をお願い致します。(先着150名)。
薬理学会会員並びに第148回日本薬理学会近畿部会の参加登録者は参加費無料です。詳しくはカンファレンスHPでご確認ください。

【お問い合わせ】

看護薬理学カンファレンス
事務局

担当: 宮崎大学医学部
看護学科臨床薬理
柳田俊彦 宛
npc_info@pharmacol.or.jp



メールの件名には
「看護薬理学カンファレンス
2025 in 大阪」と
ご記入ください。

プログラム

9:20~9:30

開会式

9:30~11:10

シンポジウム1

2040年への処方箋:
拡大する看護師の役割とその未来

座長

南條 幸美 先生
大阪公立大学医学部附属病院 看護部長

岩崎 朋之 先生
大阪大学医学部附属病院 看護部長

01

急性期病院の
緩和ケアチームの看護師の役割

鶴田 理恵 先生
大阪公立大学医学部附属病院 がん看護専門看護師

02

せん妄予防対策における
多職種チームでの看護師の役割
~不眠時・不穏時薬物療法のリスク低減~

眞鍋 芳恵 先生
大阪大学医学部附属病院 脳卒中看護認定看護師

03

特定行為
「栄養水分管理に係る薬剤投与関連」
の急性期病院での活用について

阿部 美佐子 先生
大阪公立大学医学部附属病院
急性・重症患者看護専門看護師 (特定看護師)

04

循環動態管理における
看護師特定行為と多職種連携

谷渡 政隆 先生
大阪大学医学部附属病院 クリティカルケア認定看護師

05

医療安全管理者としての看護師の役割

今崎 由起子 先生
大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

06

看護師がCRCとして歩んだ実際と
その気づき

赤坂 彩 先生
大阪大学医学部附属病院 日本臨床薬理学会認定CRC

「CLOCMiP®レベルIII認証申請」
対象研修について

アドバンス助産師更新要件の選択研修



「シンポジウム2」
「看護薬理学教育セミナー2」

11:20~12:20

看護薬理学教育セミナー1

看護に活かす薬の知識
ー臨床現場の視点からー

西原 茂樹 先生
岡山大学病院薬剤部 副薬剤部長

13:40~15:10

シンポジウム2

未来につなぐ
プレコンセプションケア:
多職種で考える新たな私たち

座長

白石 三恵 先生
大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 教授

01

プレコンセプションケアと多職種連携

白石 三恵 先生
大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 教授

02

プレコンセプションケア
~産科医の視点から
母児のすこやかな未来を考える~

藤田 太輔 先生
大阪医科薬科大学医学部 産婦人科学教室 特務教授

03

官学連携で描く
プレコンセプションケア

~栄養の面から~
久藤 麻子 先生
大阪医科薬科大学医学部 衛生学・公衆衛生学教室 講師

04

地域薬局からの情報発信
女性支援活動の紹介
~プレコンセプションケアを中心に~

富永 由美 先生
ネオプラスファーマ株式会社 千里プラス薬局

15:20~16:20

看護薬理学教育セミナー2

緊急避妊薬の情報提供と課題

元林 有紀 先生
大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

16:30~16:40

閉会式

本カンファレンスは 第148回日本薬理学会近畿部会のサテライト企画として開催されます

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jpskinki148>